



Lu-177標識PSMA製剤がもたらす 前立腺がん治療の新展開



日本アイソトープ協会では、放射線を利用した様々な病気の診断やがんの根治・緩和治療に関する情報を広くお伝えするために、毎年一般市民の方々へ向けた医療講座を開催しています。参加費無料、Web開催となっておりますので、ぜひご参加ください。

演題

放射性医薬品による新しいがん治療
～Lu-177標識PSMA製剤による前立腺がん治療～

講師: 平田 健司 先生

北海道大学大学院 医学研究院 画像診断学教室

※講演時間は30分程度を予定しております。

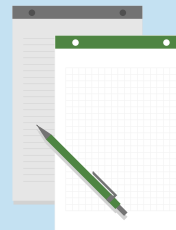
聴講期間 2026年2月18日(水)15時～2026年3月27日(金)15時

申込期間 2026年1月28日(水)15時～2026年3月18日(水)15時

申込方法 日本アイソトープ協会ホームページ
(<https://www.jrias.or.jp>)よりお申込ください。



講演概要



演題 放射性医薬品による新しいがん治療 ～Lu-177標識PSMA製剤による前立腺がん治療～

講師: 平田 健司 先生

放射性医薬品は以前からがん治療に用いられてきましたが、Lu-177標識PSMA製剤は前立腺がんに対する新しい治療薬として注目されています。本講演では、その仕組みや治療の流れ、従来の治療との違いについて、わかりやすく解説します。

過去の講演内容

過去15回分の講演概要をアーカイブページにて閲覧することができます。

市民向け医療講演会アーカイブス

現在の医療では放射線を利用して、様々な病気の診断（核医学検査）や根治・緩和治療（放射線治療）が行われています。日本アイソトープ協会ではこれらに関する情報をわかりやすく皆様にお伝えする活動を行っておりその一環として、毎年講演会を開催しています。過去開催分の概要をご紹介しますので、ぜひご覧ください。

※本ページの内容は、各講演会開催当時の情報です。

令和6年度

「甲状腺の病気を治す放射性ヨウ素治療」(Web開催)

演題1では、「バセドウ病への放射性ヨウ素治療」、演題2では「甲状腺がんを治すための放射性ヨウ素治療とは？」についてお話ししました。

[詳細を見る](#)

令和5年度

「認知症とアミロイドPET」(Web開催)

演題1では、「認知症の診断法と新薬の効果を正しく理解する」、演題2では「よくわかるアミロイドPET検査」についてお話ししました。

[詳細を見る](#)



市民向け医療講演会アーカイブス

(以下、抜粋)

令和6年度

「甲状腺の病気を治す放射性ヨウ素治療」

令和5年度

「認知症とアミロイドPET」

令和4年度

「PET検査が支える新たなα線がん治療
—中性子捕捉療法—」

検索または下記QRコードよりアクセスしてください。

市民向け医療講演会アーカイブス

